授業展開例（第2次　5時間扱い　8時間目／全12時間中）

第8時　実際に問題を解決してみよう（３）

教師が準備するもの：３－３ワークシート，S4Aがインストールされたパソコン，TECH未来シリーズセット

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習項目 | 学習活動・内容 | ●指導上の留意点 | ◎評価の観点と方法 |
| 導入(10) | 本時の学習目標を確認する押しボタン式の車両用信号機のプログラムを作成してみよう１．目標を確認する○本時の課題を確認する | ●本時の課題を確認させるようにする。●前時の復習としてフローチャートの書き方について確認させる。 |  |
| 展開(30) | ２．押しボタン式の車両用信号機のフローチャートを完成させ，実際にプログラムを作成する・フローチャートの空欄に文字を入れる・フローチャートの空いている部分の枠の形を考え，文字を入れる・フローチャートを見ながら，実際にプログラムを作成する | ●フローチャートを作成する上で，車両用信号機における信号機の点灯・消灯が，どのような順序で行われているか考えさせる。●フローチャートを作成する上で，信号を点灯する時間の記入についても注意させる。 |  |
| まとめ(10) | 作成したプログラムを振り返る○作成したプログラムは正常に動作したかを確認させる | ●作成したプログラムを評価させるようにする。（作成したフローチャートに従ってプログラムは動作したか） | ◎プログラムによる処理の手順を具体化するとともに，制作の過程や結果の評価，改善及び修正について考えることができる。【思考力，判断力，表現力等】（ワークシート） |